

木馬会会報 (第 1 4 3 号)

* マイルチャンピオンシップ特集 *

00/11/21

～木馬達の予想～

本紙 ラッキー

◎ ...シンボリインディ、ダイタクリーヴァ

△...キングヘイロー、ダイタクヤマト、エイシンプレストン

(ラッキー桑島の見解)

先週エリザベス女王杯の前のレースで、セイウンスカイが菊花賞で作った驚異的なレコードタイムが条件クラスにあっさり更新された。今の京都では、前は止まらない。余程無謀な先行争いにでもならなければ、後ろから行く馬は、上がり32秒台をださなければ勝てないだろう(エリザベス女王杯のエイダイクインは推定33秒の鬼脚で3着がやっとであった)。

そこで、今世紀、淀で最期のG1ファンファーレ「マイルチャンピオンシップ」の本命は、シンボリ&藤澤が送る「マイルのスペシャリスト」シンボリインディとする。掛かる気性は難点だが、先行して確実に脚を使え、距離はベスト、京都も得意、晴雨兼用、ヤネは世界のペリエとくれば本命の印も安くはない。

相手は、「内国産の星」ダイタクリーヴァをとる。長期休養明けで馬体が減っていたのは、気に懸かるが、あの豊&エアシャカールとクビ差の接戦を演じた皐月賞が忘れられない。少し人気先行型ではあるが、重い印を打つ。

「期待されると信じられない凡走を、不利な時ほど狂走を」のキングヘイローには、心情的には是非勝たせてやりたい。この馬の貴重な遺伝子を後世に広く残すためにもまだまだG1を取らせたい。安田記念の奇襲戦法が今一度通用しないか。

今回も恐らく一番人気にはならない「元祖内国産の星」ダイタクヤマトは、もはや無視できない馬となった。父ダイタクヘリオスはマイルチャンピオンを2年続けて圧勝したが、その父の名声を残すためにも頑張っ

て欲しい。

最期は叩いたエイシンプレストン、春にはイーグルカフェより上と見られていた馬である。
今週の格言ひとり言……「先週のファレノブシスにはびっくりしたなあ。勢いが止まったBT産駒がああも完勝するとはなあ。やっぱG1馬だねえ。マイルCSは2年連動説からしてキングヘイロー、ブラックホークであっさりかもなあ。ブラックは最近ずぶなくなってきたし距離持つかもねえ。」

～ライスシャワシャワの予想はよそう～

◎：シンボリインディ、○：ヤマカツスズラン、▲：エイシンプレストン

△：キングヘイロー、ダイタクリーヴァ、ブラックホーク

シンボリインディ◎。スプリンターズSはやはり距離が短く惨敗も度外視。1F延長されたスワンSは59キロを背負ったにもかかわらず伸びて2着確保。掴みどころがないといえばそれまでの馬だが、ペリエの腕に期待する。

逃げ馬がそろい当然ペースが速くなるのだろう。何が逃げるのか?アンブラスモア、ダイタクヤマト、ダイワカーリアン、そしてヤマカツスズラン。今年の4歳はレベルが低いとよく言われている。しかし4

キロ差があれば...何を言いたいかというと、ヤマカツスズランの逃げ粘り。これがインディの対抗。阪神3歳牝馬S以来のローズSは負けたものの、秋華賞ではきっちりと変わり身を見せて2着。(あくまで4歳牝馬の中での話だが)先行力はいいものがあり、キョウエイマーチが4歳時に2着した時とだぶる。秋華賞の2000mよりは絶対にマイルの方がいいはずでもある。

3番手は同じ4歳のエイシンプレストン。春以来のスワンSは負けたがコンマ6秒差。悲観するほどの差ではないし、叩き2戦目で上積みも見込める。マイル実績は抜群だし、一発のある福永というのも魅力。以下キングヘイロー、ダイタクリーヴァ、ブラックホークまで。

栄蔵の一番弟子 TP

逃げ馬が3頭揃ってHペースも予想できるが、どの馬も逃げにこだわらないと明言しており、こういう場合はえてしてペースは落ち付くことが多い。

とはいってもダイワは激みのないペースで気分良く行くのが自分のレースであるため、Sペースにはならないだろう。ということで、展開的に考えるとラストは34秒台後半から35秒台での叩き合いの決着になると予想する。

今年は抜けた馬がおらず穴から狙ってみようかという気もするが、こういう時は結局人気上位馬どおしで決まって配当は2500円ぐらいに収まる事も良くあること。

軸馬はシンボリインディ。先行集団につけて、他馬との叩き合いでこそ本領を発揮するタイプ。鞍上のペリエも魅力十分。今一ポカ多いタイプだが、他の馬も下述する様にこの馬以上に信用できないので今回はペリエと心中しよう。エイシンプレストンはグリーンダンサーという一昔前の種牡馬の産駒でポカが多い。実際たいした馬を負かした実績もなく、毎回の出遅れもG1の舞台では減点。キングは思い切ったレースをしてこそG1に通用する馬で、今回の叩き合いのレースになった場合G1では着どまり。Dヤマトは個人的にはDヘリオス産駒で応援したいがいかなせん1600m以上での実績がない。DリーヴァもここまでのG1の結果からやはりフジキセキ産駒は足りないのかと思わざるを得ない。前走デビュー以来最低体重。いくら中間の調教タイムがよくても完調ではないだろう。ダイワは単騎で行けた時のしぶとさは特筆もの。ただ8歳でG1はどうだろう?ブラックは1年弱前、スプリンターとして開花した馬。歳と共にズブくなったから距離は克服できるはずという談話は良く聞くが、本当に克服できたG1馬は記憶にない。穴なら重賞実績に乏しいが、エルバーン。しぶとさを生かせれば面白い。

◎...シンボリインディ

△...エイシンルバーン、エイシンプレストン、キングヘイロー、 ダイタクヤマト、ダイタクリーヴァ、ダイワカーリアン、ブラックホーク

今週は本紙ラッキー氏の愛馬Wラディウスが出走しますね。本当にクラシックも夢ではない逸材。応援しますよ。現在の回収率(出張中のため正式ではないが)94%ぐらい。

～鈍才! 洋二郎の無い知恵絞リ～

3月31日までの定期券がなくなりました。昔は「物をなくすと競馬が当たる」傾向があったんですが、

今回はどうなのでしょう。定期代を出せるだけ儲かるといいんですが…。本命は、エイシンプレストン。ゲートからの出遅れが多々あるのが気になりますが、6ヶ月半ぶりの前走の末脚には目を見張るものがありました。ブラックホーク、キングヘイローあたりも、旬が過ぎてしまった感じがしますし、4才馬で十分勝負になるような気がします。

ということで、対抗も4才馬のダイタクリーヴァ。この馬、前から、どうしても強いとは思えなかったんですが調子の悪そうだった前走を見ると、1600m～2000mあたりでは、やっぱり結構強いのかなあという気がします。

新聞じゃ、「前走とは筋肉の量が違う」という調教師のコメントが載っていましたが、ここで好勝負できないようじゃ、未来は真っ暗という気がします。単穴に、ジョービッグワン。そこそこ強いのに人気にならない不思議なお馬。なんでこんなに人気がないんだろうという嘆きが聞こえてきそうです。馬券は、この3頭にヤマカツを絡めて検討したいと思っています。

◎エイシンプレストン ○ダイタクリーヴァ ▲ジョービッグワン
△ヤマカツスズラン、ブラックホーク、ダイワカーリアン、キングヘイロー

予想はウソヨ 四国の井崎

マイルCSはスピードとマイル実績を重視します。マイル3勝以上が必須です（◎がマイル3勝以上の馬）。

	3走前	2走前	前走	
◎ダイワカーリアン	-1.7	-0.4	+0.5	A 上昇
ダイタクヤマト	-0.7	+0.4	-0.8	B
ダイタクリーヴァ	-1.5	-3.4	+0.3	C
◎ブラックホーク	-0.6	-0.3	+0.2	上昇
エイシンルバーン	-0.5	-0.8	+0.0	
----- 以上 黒字馬 -----				
ジョービッグバン	-0.2	-0.2	-1.5	
◎シンボリインディ	-0.2	-1.0	-0.9	
キングヘイロー	-0.1	-0.6	-1.9	
アンブラスモア	-0.1	-1.0	-1.8	
◎エイシンプレストン	-1.6	-1.1	-1.4	

ダイタクヤマトはこの秋2度続けて大変御世話になったが、今週の競馬ブックの表紙を飾ってしまったので「消し!」とした。テイムオペラオーで痛い目に遭ったが懲りずに今年のジंकスを守る。そうすると、ダイワカーリアンで断然となる。ヤマカツスズランやアンブラスモアがいるので逃げられないとダメかも知れないが、今年の東京新聞杯でも2番手から勝っているのでは。この馬は不思議に人気にならない。安田記念でのブービー負けから馬が変わったようだ。

弱いメンバーだったとは言えG2札幌記念の勝利は価値が高い!マイル5勝も光る。ダイタクヤマトがスプリンターズSを勝った年だから、十分勝負になるのではないか。田面木騎手がG1騎手インタビューに登場する光景は思い浮かばない(似合わない?、ゴメン)けれど連軸として本命にしよう。

ブラックホークは安田記念は筋肉モリモリで短距離馬の身体だったけれど、今回は少しこなせそうな身体に戻っているようにも見える。タイムも上昇しているしマイル実績から対抗。香港マイルに選出されたことだし、ここはG1馬の力を発揮することを期待する。横山典はヘボだけれど、マイルなら速い展開と

なるから心配していない。単まであり得る。スプリンターズSの時にはダイエーは優勝していなかったが、日本シリーズで負けたので黒い鷹はピッタリの名前だ。頭狙いだ。「ダイーダイ」作戦と週頭で宣言した以上ダイタクリーヴァは買わないといかん。エイシンプレストンとダイタクリーヴァは昨年11月6日の京都新馬戦マイルで戦っており4馬身差でダイタクの圧勝。エイシンよりもダイタクが上位だ。マイル3勝の条件はクリアしていない(2勝どまり)が、4歳クラシックを戦ってきたためなのでエイシンと同じレースを使っていたら3勝は軽くしていた馬だ。菊に脇目もふらずここを目標としたのも好感だ。ただ高橋亮騎手が最近パツとしていない(連対率0.156)ので3番手。

上位3頭には強い6歳牡馬と5歳牝馬が全然いませんね。キングヘイローとジョービッグバンが6歳だけど、キングヘイローはいつまでも子供っぽく人気先行、ジョービッグバンは仕上げに問題がありそうに思っていたが調教が思いの他良かったので、マイル実績の2頭とともに押さえる。出目的には、ここ10年で1、2枠が出ていない。ダイワカーリアンには3枠から外に入ってもらいたい。

去年よりも芝の状態が良く、先週の比較では、1秒近くも速くて500万クラスの標準タイムは1分34秒2であった。昨年エアジハードが1分32秒8だから、良馬場なら、今年はこのメンバーでもレコードタイム(1分32秒7)が出るだろう。そうすると持ちタイムが唯一1分33秒を切って、1分32秒0のブラックホークのものだろう。1人気にでもなれば更に信頼できる。

◎ ブラックホーク
○ ダイワカーリアン▲ ダイタクリーヴァ
△ ジョービッグバン、シンボリインディ、エイシンプレストン

おけらくん

今週は編集長に代り「おけら」が編集を担当させていただきました。今年のMCSは混戦ですねえ。私はMCSというとダイタクヘリオスの2連覇を思い出しますね。口を割って走る彼の姿はとても印象的でした。その子どもでもあるダイタクヤマトがスプリンターとスワンSを連勝し、ダイタクリーヴァはダイタクヘリオスの母ネヴァーイチバンの孫です。この2頭に今回は注目しようと思います。

あとは、昨年エアジハードとの接戦を演じた、キングヘイロー、ブラックホーク。秋天に出て思いっきり逃げてレースを面白くして欲しかったアンブラスモアまででしょうか。

◎ ダイタクリーヴァ、ダイタクヤマト
△ キングヘイロー、ブラックホーク、アンブラスモア

第17回 マイルチャンピオンシップ

18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	番号
ブラックホーク	スギノハヤカゼ	ミッドナイトベット	シンボリインディ	ジョービッグバン	アグネスデジタル	エイシンルバーン	ダイタクリーヴァ	アンブラスモア	ビッグサンデー	キングヘイロー	メイショウオウドウ	ビーチフラッグ	マイネルマックス	ダイタクヤマト	ダイワカーリアン	エイシンプレストン	ヤマカツスズラン	馬名
横山典	芹沢	河内	ペリエ	山田和	的場	秋山	高橋亮	須貝	宝来	柴田善	飯田	四位	佐藤哲	江田照	田面木	福永	池添	騎手
			◎				◎			△				△		△		ラッキー
△			◎				△			△						▲	○	ライスシャワー
▲			◎							△	△		○	△		△		トウインクルダンディ
△			◎			△	△			△				△	△	△		TP
			△			△	◎			△						◎		心配御無用!
△			◎				△	△							◎			へなりん
				▲			○			△					△	◎	△	ミスターX
△		◎	△				△			○						◎		洋二郎
																		メーブルズ
							◎	△		△				◎				FELA
△							◎	△		△				◎				おけらくん
																		ドロブジョ

	エリ	女	マイルC	JC	阪	牝	朝日	ス	フ	S	有馬	フ	エ	高松	桜花	皐月	天春	NHK	オ	ク	S	優駿	安田	宝塚	ス	フ	S	秋華	菊花	天秋	
ラッキー	☆	○			○						○					○	○			○	○								○	○	
ライスシャワー					○				○			○				○	○	○			○								○	○	
トウインクルダンディ					○					○		○				○	○				○				○					○	○
TP									○							○	○	○	○		○				○				○	○	
心配御無用!		○							○				○				○	○	○		○			○						○	
へなりん		○			○						○	○				○	○				○										
ミスターX		○															○							○							
洋二郎											○					○	○							○							
メーブルズ													○	☆															○	○	
FELA		○			○						○																				
おけらくん									○								○								○						
ドロブジョ											○																				
		○	…	…	…	…	…	…	…	…	…	…	…	…	…	…	…	…	…	…	…	…	…	…	…	…	…	…	…	…	

○...~20倍 ◎...20~50倍 ☆...50倍~

次号はジャパンカップ号です。